

## 南あわじ市電力・ガス・食料品等価格高騰対策事業（6月補正）

原油価格・物価高騰の状況下において、本市は国や県の施策を積極的に市民及び事業者に周知しつつ、物価高によって事業活動に影響がある生活者及び事業者に対し、国や県の施策が行き届かない部分を埋めるなどの観点から必要な施策を講じる

### 1. 生活者への取り組み【233,240千円】

#### ◎ 生活応援給付事業（商品券給付） 82,700千円

・物価高騰による影響が比較的大きい世帯（世帯全員の住民税所得割合計額が97千円未満）に対して、6千円分の商品券2セットを支給

#### ◎ お買物券等消費喚起事業 120,000千円

・20%のプレミアム付商品券を発行し、商店街の活性化を図りつつ、物価高の影響をうける市民生活を支援

#### ◎ 保育施設等給食費負担抑制事業 3,240千円

・保育所、こども園、幼稚園の物価高騰による食材費高騰に伴う保護者の給食費の負担増を抑制

#### ◎ 学校給食負担軽減事業 14,300千円

・物価高騰による食材費高騰に伴う保護者の給食費の負担増を抑制

#### ◎ 学校給食等地場食材活用事業 13,000千円

・学校及び保育施設等の給食に地場食材を積極的に活用しつつ、ICT機器を利用した食育を通じて、児童生徒の郷土愛を醸成

### 2. 事業者への取り組み【119,284千円】

#### ◎ 酪農経営支援事業 14,000千円

・酪農家は飼料高騰により物価高の影響を大きく受けていることから、経営の継続及び安定化を図るため、生乳量1klあたり2円の一時金を支給

#### ◎ 社会福祉施設等物価高騰支援事業 16,700千円

・障害者施設、介護施設へ物価高騰対策として一時金を支給

#### ◎ 民間保育施設物価高騰支援事業 1,584千円

・物価高騰の影響を受けている保育施設等に対して、価格上昇分の一部を支給

#### ◎ エネルギー価格等高騰対策事業 87,000千円

①物価高が続く中、省エネ設備の導入などの取り組みを行う事業者を対象に補助（補助率1/2 上限2百万円）

②R4年収支が赤字かつ前年より悪化しており、かつ水道光熱費が増高している中小企業及び個人事業主に対し、一時金を支給（個人事業主3万円、中小法人10万円）